

「静岡市気候変動適応策アクションプラン」指標一覧

令和3年度 指標の進捗状況

◎…達成(R4目標年度) ○…達成見込み  
△…要調整 ×…達成困難 ー…中止

No.	分野	指標名	基準年度	R4年度 (目標年度)	R3年度		備考 (増減要因、今後の方向性など)
					現状値	進捗状況	
1	全体	市民の気候変動への「適応策」認知度	31% (H29)	40%	25.3% (参考値)	△	【参考値について】 H30年度(基準年度)の市民意識調査と比較し、令和2、3年度は、イベント来場者を対象にアンケート調査を実施したため、年代、世帯構成等など、対象に大きな差異があることから、参考値としている。
2	自然生態系	森林整備面積	28,684ha (H30)	31,593ha	30,796ha	○	【評価理由】 静岡市森林整備計画および第2次静岡市地球温暖化対策実行計画に基づき順調に整備が進んでおり、令和4年度に向け残り1年で完遂できるため、達成見込みとした。
3		里山保全団体の活動の継続	73.6% (R1)	84%	73.2%	△	【評価理由】 昨年度と比較して継続率が減少しているとともに、目標年度の数値に対して低い数値であるため。要因として令和3年度において竹林整備の目安である5年間をむかえ、活動を終えた団体が多かったことが考えられる。 【今後の方向性】 放任竹林対策連絡会議等を利用して活動を継続している団体に対して、市の事業を活用してもらえるよう呼びかけを行っていく。
4	自然災害・沿岸域	避難確保計画の作成率	77% (H30)	100%	100%	◎	【今後の方向性】 対象施設所管課と指導強化を実施し、令和3年度100%を達成した。
5		静岡市浸水対策推進プラン 浸水対策地区の完了地区数	23地区 (H30)	28地区	27地区	○	【評価理由】 浸水対策推進プランに基づき整備が進んでおり、令和4年に向け残り1年で完了予定のため、達成見込みとした。
6	産業・経済活動	BCP策定に関する普及啓発の実施件数	0件/年 (H30)	3件以上/年	7件	○	【評価理由】 第2次静岡市地球温暖化防止対策実行計画及び第2次静岡市産業振興プランに基づき、順調に事業が遂行しているため、達成見込みとした。
7		マツ枯れ本数	0.65本/ha (H30)	1本/ha以下の持続	0.39本/ha	○	【評価理由】 三保松原に係る3つの計画に基づき順調に整備が進んでおり、平成30年度以降、目標である「マツ材線虫病によるマツ枯れ本数1本/haの持続」を毎年達成しており、令和4年度も達成し完遂する予定のため、達成見込みとした。
8	市民生活	都市計画区域内における都市公園の都市計画区域内人口1人当りの面積	6.51㎡/人 (H30)	8.0㎡/人	7.00㎡/人	×	【今後の方向性】 予算確保及び公園用地の確保が困難な状況が続いており、令和4年度の目標達成は困難。管理コストの削減や設計時の工夫により少しでも目標に近づけるよう努める。
9		植樹柵等を伴う道路整備延長距離	2.932km (H30)	10.354km	3.653km	○	【評価理由】 整備許可に時間を要しており、道路の供用が開始されず、実績値として反映されない。但し、10～20年といった長期的視点では、整備が着実に進んでいるため、達成見込みとした。